

# Program

**ピカデリー** (E.サティ) ~ピアノ・ソロ~  
Piccadilly (Erik Satie)

**パリへの旅立ち** (F.プーランク / G.アポリネール)  
Voyage à Paris (Francis Poulenc / Guillaume Apollinaire)

**ムーラン・ルージュ <赤い風車>** (G.オーリック / J.ラルュ)  
Moulin Rouge (George Auric / Jacques Larue)

**身の上ばなし** (D.ミヨー / J.シュベルヴィエル)  
Chansons de Nègresse - Mon Histoire (Darius Milhaud / Jules Supervielle)

**タンゴ・フラテリーニ** (D.ミヨー) ~ピアノ・ソロ~  
Tango Fratellini (Darius Milhaud)

**子守唄** (D.ミヨー / ヘブライ民謡)  
Berceuse (Darius Milhaud / Chants Populaires Hébraïques)

**“セー”** (F.プーランク / L.アラゴン)  
“C” (Francis Poulenc / Louis Aragon)

**よみがえったバラ** (L.デュレ / L.エミエ)  
Une Rose a Pris pour Visage (Louis Durey / Louis Émié)

**落日のバラ** (L.デュレ / L.エミエ)  
Une Rose Même d'automne (Louis Durey / Louis Émié)

**一瞬の歌** (A.オネゲル) ~ピアノ・ソロ~  
Pièces Brèves (Arthur Honegger)

**“ドント・ディスターブ”** (G.タイユフェール / R.パンジェ)  
Pancarte pour Une Porte d'entrée (Germaine Tailleferre / Robert Pinget)

**猫かぶり** (G.タイユフェール / R.パンジェ)  
Sainte - Nitouche (Germaine Tailleferre / Robert Pinget)

**決まり文句** (A.オネゲル / J.コクトー)  
Locutions (Arthur Honegger / Jean Cocteau)

**ブラジレイラ** (D.ミヨー / L.ポトラ)  
Brazileira (Darius Milhaud / Louis Poterat)

**サラバンド** (G.オーリック) ~ピアノ・ソロ~  
Sarabande (George Auric)

**嘆きのジャヴァ** (D.ミヨー / J.R.ブロック)  
La Java de la Femme (Darius Milhaud / J.R. Block)

**「即興曲」より第15番 <エディット・ピアフ讃>** (F.プーランク) ~ピアノ・ソロ~  
“Improvisation” No.5 (Francis Poulenc)

**最後の詩** (F.プーランク / R.デスノス)  
Dernier Poème (Francis Poulenc / Robert Desnos)

**ヴァイオリン** (F.プーランク / L.D.ヴィルモラン)  
Violon (Francis Poulenc / Louise de Villemorlan)

**ハートの女王** (F.プーランク / M.カレーム)  
La Reine de Cœur (Francis Poulenc / Maurice Carême)

**愛の小径** (F.プーランク / J.アヌイユ)  
Les Chemins de l'amour (Francis Poulenc / Jean Anouilh)

**ジムノペディ** (E.サティ) ~ピアノ・ソロ~  
Gymnopédie (Erik Satie)

**歌詞のない歌** (E.サティ)  
Mélodies sans Paroles (Erik Satie)

**ダフェネオ** (E.サティ / M.ゴット)  
Daphnéo (Erik Satie / M. God)

**愛をこめて** (E.サティ / V.イスパ)  
Tendrement (Erik Satie / Vincent Hyspa)

**いいともショショット** (E.サティ / D.デュラント)  
Allons - y Chochotte (Erik Satie / D. Durante)

**エンパイヤ劇場のプリマドンナ** (E.サティ / D.ボノー & N.プレス)  
La Diva de l'empire (Erik Satie / Dominique Bonnaud & Numa Blès)

**もしあなたが長生きしたければ** (E.サティ)  
Si vous voulez vivre longtemps... (Erik Satie)

都合により、曲目変更される場合がございます。予めご了承ください。



Photo: Brigitte Engerer and



## 奈良ゆみ / ソプラノ Yumi Nara / soprano

相愛大学卒業後、仏政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に学びメシアンに注目される。以後パリを拠点として欧州各地で演奏活動を展開。デュサパン、ダオ、平義久、松平頼則ほか多くの現代作曲家に作品を捧げられる。メシアン『ハラウィ』をはじめ、シェーンベルク『月に憑かれたピエロ』、オハナ『三つの御花(オハナ)の物語』、中世から現代作品までア・カペラで綴った『ソロ・ヴォイス』などが高い評価を受ける。また仏政府文化省の派遣により、サティ、フランス六人組、ラヴェルなどの演奏を東欧、ロシアにて数多く行っている。さらに、西鶴の『好色一代女』のテキストを使ったジャン・クロード・エロワの作品『仏明会』や、松平頼則のモノオペラ『源氏物語』の歌い手として、日本の音楽・文化が西洋の現代音楽と結びつく可能性を明示した。パリで開催されたメシアン生誕百年記念オープニング・コンサートでは『ミのための詩』を歌った。(Pf: R. ムラロ) ピーター・ブルック演出の『骨』、『マハーバーラタ』に役者として出演。

日本では、ドビュッシー『ペレアスとメリザンド』(フルネ指揮、東京都交響楽団)、プーランク『人間の声』(ワッセルマン演出、Pf: 寺嶋陸也)、松平頼則作曲、笈田ヨシ演出『葵の上』他、2001年より大阪モーツァルト・サロンで『フランス歌曲全貌シリーズ』(pf: 谷口敦子)を中心にクリエイティヴなサイタルが催されている。CD録音も数多く、ヨーロッパでリリースされた『ドビュッシー歌曲集』(Pf: C. ラヴォワ)〈Cypres〉は仏音楽誌〈Le Monde de la Musique〉に最高推薦盤に挙げられ、メシアン『ハラウィ』(Pf: J. ゴットリブ)は『メシアン全集』〈Deutsche Grammophon〉に収められている。

ホームページ <http://www.yuminara.com>

## 寺嶋陸也 / ピアノ Rikuya Terashima / piano

東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。オペラシアターこんにゃく座での演奏や、97年東京都現代美術館でのボンビドー・コレクション展開催記念サティ連続コンサート「伝統の変装」、03年パリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価された。オペラ『あん』『グスコブドリの伝記』『ヒト・マル』『未摘花』、合唱劇『星の王子さま』、合唱のための『沖縄のスケッチ』、古代復元楽器のための『大陸・半島・島』など作品多数。「大陸・半島・島 / 寺嶋陸也作品集」(ALCD9026)、「二月から十一月への愛のうた(栗山文昭の芸術2 / 寺嶋陸也作品集)」(VICS61092)「寺嶋陸也 plays 林光」(NARD5034)「寺嶋陸也ピアノリサイタルへシューベルト3大ソナタを弾く〜」(NARC2129/30)など、多くのCDがある。お茶の水女子大学文教育学部非常勤講師。ホームページ <http://www.gregorio.jp/terashima/>

## 八木清市 / 演出 Seiichi Yagi / scénographie

1976年、有限会社ニケ企画事務所入所。以来、数々の舞台に舞台監督および演出、照明、美術として、携わる。日本舞台監督協会会員。日本照明家協会会員。

奈良ゆみとは、2019年日本での「葵上」上演時に笈田ヨシの演出補として参加以来の付き合いである。

## 【東京銀座】 王子ホール

東京都中央区銀座4丁目7番5号  
TEL: 03 - 3564 - 0200

- ・JR『有楽町駅』下車 銀座口から徒歩7分
- ・地下鉄『銀座駅』下車 A12出口から徒歩1分
- ・地下鉄『銀座一丁目駅』下車 9出口から徒歩5分
- ・地下鉄『東銀座駅』下車 A2出口から徒歩2分

